

家康が受けた教育解説

静岡で徳川
みらい学会 小和田氏(静大名
誉教授)が講演



徳川家康が学んだ書籍について解説する小和田名誉教授—静岡市葵区の市民文化会館

徳川時代の歴史的意義を県内外に伝える「徳川みらい学会」(会長・芳賀徹県立美術館長)は20日、第3回講演会を静岡市葵区の市民文化会館で開いた。

小和田哲男静岡大名誉教授が「家康を天下人にした教育と学問」をテーマに講演し、約5

50人が聴講した。小和田名誉教授は、

徳川家康が今川家の人質だった幼少期に受けた教育から天下統一を成功させる素養を育んだと解説した。家康が学んだ書籍を紹介し、「家康は、好んだ歴史書や兵法書から天下人の生き様を学ん

だのだろう」と推察した。講演を聴いた田辺義博さん(67)は「家康が育った文化的背景が分かり、とても興味深かった」と話した。